



# フッ素ブレンド用アクリル樹脂

*Acrylic polymer for a fluoro-resin blend*

フッ素樹脂への相溶性に優れたアクリル樹脂です。フッ素樹脂にアクリルをブレンドすることでフッ素樹脂の改質ができます。またフッ素系との相性がいいため、フッ素フィルム、フッ素系塗料との密着性にすぐれ、それらのプライマーまたは、密着付与剤として使用できます。

また、アクリルポリオール型には紫外線吸収剤が共重合されているため、単体でも耐候性に優れます。(紫外線吸収剤を抜くことも可能です)

## 特徴 Advantage

- フッ素樹脂への相溶性に優れます**  
*It excels in the compatibility to a fluoro-resin*
- フッ素樹脂に様々な機能性(密着性、硬度、ブロッキング性等)を持たせることができます**  
*Various functionality can be given to a fluoro-resin.*
- アクリルポリオールタイプは紫外線吸収剤が導入されているため、単体でも耐候性に優れます**  
*Since the ultraviolet absorber is introduced, an acrylics polyol type is excellent in weatherability.*

## 系統図

### アクリルポリオールタイプ

6FH-026  
低Tgタイプ

6FH-021  
高Tgタイプ

### アクリルウレタンタイプ

8UA-600  
密着性付与タイプ

### 水性タイプ

SE-2899F  
アニオン系

## 特性と使用用途

アクリル樹脂  
ウレタン樹脂

密着性

硬度

タックフリー性

透明性

カスタマイズ性

+

フッ素樹脂

太陽電池バックシート

建材

その他光学フィルム

## 性状値

品名	不揮発分 [%]	粘度 [mPa・s]	分子量 [Mw]	Tg [°C]	酸価 (Solid)	水酸基価 (Solid)	UV吸収剤量 [%] (Solid)	溶剤組成
6FH-021	50.5	2400	70000	98	8	65	1.5	MEK
6FH-026	50.5	900	70000	25	8	65	1.5	MEK
8UA-600	56.0	300	15000	98	-	30	-	MEK/IPA =88/12
SE-2899F	31.0	20	-	20	7.8 (PH)	-	-	水/エタノール/MFDG =93/2/5

\* 不揮発分[%]=150°C/2h \* 粘度[mPa・s]=BM粘度計(25°C)

## 相溶性 (アクリルポリオールタイプ, アクリルウレタンタイプ)

品名 フッ素/アクリル	ルミフロンLF-200			ルミフロンLF-400			ゼツフルGK-570		
	80/20	50/50	20/80	80/20	50/50	20/80	80/20	50/50	20/80
6FH-021	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6FH-026	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8UA-600	○	○	○	×	×	○	○	○	○

\* ヘイズメーターNDH5000(膜厚10μ m)

## 相溶性 2 (水性タイプ)

品名 フッ素/アクリル	ルミフロンFE-4300 70/30	ルミフロンFE-4400 70/30	ルミフロンFE-4500 70/30
SE-2899F	○	○	○

\* ヘイズメーターNDH5000(膜厚10μ m)

## 密着性

品名	PET	PMMA	ABS	PC
6FH-021	○	○	○	○
6FH-026	○	○	○	○
8UA-600	○	○	○	○
SE-2899F	○	○	○	○

\* 基盤目試験 評価基準: ○=100/100 ○△=99~80/100 △=79~50/100 △×=49~20/100 ×=19~0/100

## ■ 硬度，ブロッキング性（アクリルポリオールタイプ）

配合量		鉛筆硬度	ブロッキング性	
6FH-021	フッ素樹脂		片面	両面
-	100%	B	×	×
30%	70%	HB	○	×
50%	50%	F	○	○
70%	30%	H	○	○
100%	-	2H	○	○

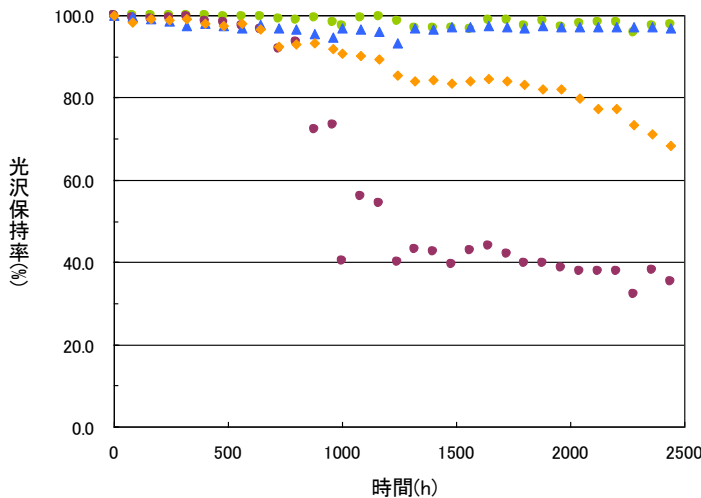
\* 基材:100μ PET \* 膜厚5μ \* 配合:6FH or フッ素樹脂/硬化剤(HDI系) NCO/OH = 1

[鉛筆硬度]JIS K 5600 準拠(荷重750g) \* 乾燥条件:100°C/1min+ 48h常温エージング

[ブロッキング性] 500g荷重 40°C/24h \* 乾燥条件:100°C/1min後 1min以内にテスト \* 片面(PET/塗膜面) \* 両面(塗膜面/塗膜面)

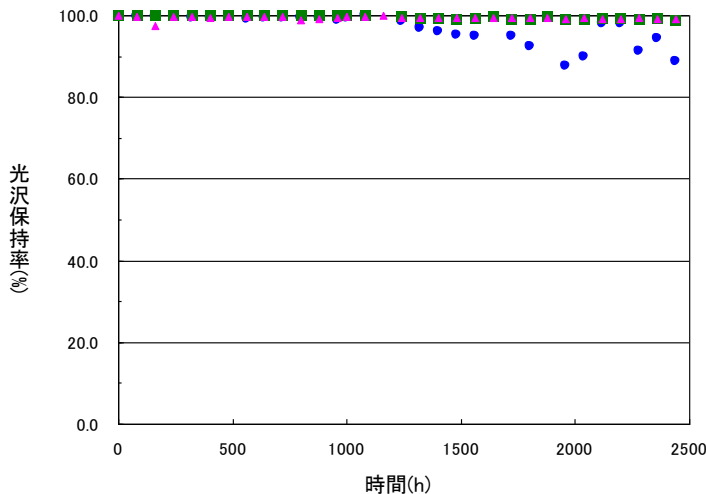
## ■ 耐候性（アクリルポリオールタイプ）

### [各樹脂の単体での評価]



- フッ素樹脂
- アクリル樹脂
- ◆ アクリル樹脂 (UV吸収剤1.5%導入)
- ▲ アクリル樹脂 (UV吸収剤3.0%導入)

### [各樹脂をブレンドした場合での評価]



- フッ素樹脂/アクリル樹脂
  - ▲ フッ素樹脂/アクリル樹脂 (UV吸収剤1.5%導入)
  - フッ素樹脂/アクリル樹脂 (UV吸収剤3.0%導入)
- [フッ素樹脂/アクリル樹脂 = 50/50]

\* 耐候性試験方法  
 ・紫外線蛍光ランプ式耐候性試験機 (Q-UV)  
 ・ランプ: UVB-313 (ピーク波長313nm)  
 ・1サイクル: 8時間  
     UV4時間 [60°C/照度0.71W/m<sup>2</sup>]  
     結露4時間 [50°C]

\* 評価方法  
 光沢保持率

\* 各データは参考データであり、保証するものではありません。